
第 10 回防水シンポジウム

「建築防水分野における新たな取り組み」

雨水・地下水を建物内に浸入させないことは建築物が具備すべき最も基本的な機能であり、これを実現する防水材料・工法は、社会からの要求の変化と連動して進化するものである。昨今では、地球環境の保全、建築物の長寿命化、レジリエント建築などは特に重要な課題となっている。

第 10 回防水シンポジウムでは、過去と同様、防水工事運営委員会傘下の委員会の最新の活動成果を公開し、会員からの意見・要望等を今後の委員会活動に反映させることを目的とし開催するものである。

主催: 日本建築学会 材料施工委員会 防水工事運営委員会
日時: 2019 年 12 月 2 日(月)10:00~17:15
会場: 建築会館ホール(東京都港区芝 5-26-20)

<プログラム>

- | | |
|---|--------------------------|
| (1) 2018 年台風 21 号防水層被害調査報告 | 中村修治(住ベシート防水) |
| (2) 改修後の防水層の品質確保のための既存防水層の状態調査 | 古賀純子(芝浦工大) |
| (3) マンション大規模修繕における防水工事の課題と対応 | 宮内博之(建築研究所)ほか 1 名 |
| (4) ムーブメントを受けている状態でのシーリング材の損傷発生に及ぼす物理特性の影響 | 伊藤彰彦(オート化学工業)、石原沙織(千葉工大) |
| (5) 各種防水材料の 15 年間屋外暴露・試験結果報告
アスファルト防水/改質アスファルトシート防水/合成高分子系シート防水/
ウレタン塗膜/FRP 塗膜防水/シーリング材 | 竹本喜昭(清水建設)ほか 7 名 |
| (6) 防水アーカイブス | 田中享二(東工大) |
| (7) 防水シンポジウム 10 回の歩み | 興石直幸(早稲田大) |

定員: 150 名(申込み先着順)

参加費: 会員 3,000 円、会員外 4,000 円、学生 2,000 円(資料代含む/当日お支払いください)

申込方法: Web 申し込み <https://www.aij.or.jp/event/detail.html?productId=624832> よりお申し込み下さい。

問合せ: 日本建築学会事務局 事業グループ 及川

TEL:03-3456-2051 E-mail: oikawa@aij.or.jp